特定非営利活動法人
わになろう会
会報４５９号
2024年1月11日

わになろう

ｻﾎﾟｰﾄﾊｳｽ「わにの家」
代表者　新井　靖子
〒211-0064
中原区今井南町３２－１１
TEL&FAX 044-711-5078
FAX 044-281-5191

新たな年に、あらたな気持ちで新しい一歩を！
今年も続けていきたいこと、今年新たに挑戦したいことはどんなこと？

元旦の能登半島の震災に始まりつぎつぎ事故・事件などの大変なニュースが続き祝賀気分はすっかり失せてしまった今年の正月、心が痛みます。

昨年、わになろう会では東日本大震災後の障がいのある人と支援者の物語を映画にした『星に語りて』の上映会を実施しました。大きな災害に遭ったとき、障がいのある人たちの暮らしがどうなるのか？支援が途絶えたら？いろんなことを映像を通して学ぶことができました。

今回の震災でもテレビや新聞の報道には障がい児者やその支援事業所などの被災後の様子はほとんど取り上げられていません。亡くなられた方たちのご冥福を祈るとともに被災地の皆様が平穏な生活に戻られるために、いま私たちにできることはなにか、考え行動したいです。

会としては今年も映画のつどいを実施したいと企画の検討に入っています。

四十年以上前の話ですが一九八一年の国連・国際障害者年を記念して作成された松山善三監督の映画『典子は今』の上映会を川崎市教職員組合障害児教育部主催で行ったのが最初の取り組みでした。その後、中卒後の進路を保障する活動を始め、任意団体わになろう会が生まれてからは障がい児者の育ちや生活などをテーマにした映画を探して「映画と講演のつどい」を実施してきました。当事者・家族・支援者ばかりでなく広く地域の人たちが障がい児者の現実および夢や希望を理解し共有できるいい映画はないか、あまり高額でなく自主上映で取り組めるものをいつもこの時期には探しています。今年も会場に集まって、皆さんで同じ映像を見て話し合うことができればと考えています。来月の会報でお知らせする予定です。乞うご期待！

２０２３年度　第２回　**移動支援事業等従事者養成研修講座のお知らせ**

※学校や施設への送迎、おでかけサポートなど、とてもやりがいのある障がい児者の地域での生活を支援する事業です。
対象：高校生から。 ご希望の方ぜひご参加を！ サポーターが足りなくて支援のご希望に応えきれず、困っています。
お知り合いの方、ご近所の方などにもお勧めください。今回はまだ人数に余裕があります。すぐお申し込みを。

実施日：　２０２４年１月２１日(日)　１３：１０～１６：４０　　受付１２：５０～

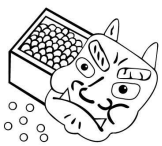
会　場：　川崎市生涯学習プラザ　２０１会議室　　〒211-0064　川崎市中原区今井南町２８－４１
ＪＲ南武線・東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」下車徒歩１０分

※参加ご希望の方は、
「NPO法人わになろう会」までご連絡ください。　申込は、１月１６日（火）まで。 定員は３０名

２０２３年度　２月月例会　２月２日（金）１８：３０～２０：３０

場　所　サポートハウス**わにの家**　**（第２ハウス）＜一部リモート＞**

内　容
- ◇ １月の活動報告
- ◇ 映画のつどいの企画
- ◇ スタッフ交流・研修会の企画
- ◇ 当面の活動・その他



わになろう会メールアドレス